

東陽中だより

教育目標 ～明日を拓く～
・豊かな心 ・活きた知性 ・たくましい体
発行責任者 尾崎 朋子
文 責 佐々木正道
発行日 平成30年4月26日

平成30年度のスタートにあたって

校長 尾崎 朋子

例年にない大雪と厳しい寒さが続いた冬もようやく終わりを告げ、春らしい日差しが感じられる今日この頃となりました。保護者の皆様には、日ごろより本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、122名の新入生を迎え、全校生徒359名で平成30年度がスタートしました。生徒達の様子を見ていますと、1年生は朝読書の時間には、まるで今までそうしていたかのように静かに本を読んでおり、廊下で会う姿を見ても、落ち着いた中で中学校生活をスタートできたように思います。

また、2・3年生は、廊下ですれ違うときはもちろん、後ろからも元気よく「こんにちは！」と挨拶をしてくれます。授業では話をよく聴き、集中して学習している姿がみられます。この落ち着いた環境の中で、生徒達が成長していったほしいと願っているところです。



さて、参観日の学校説明会資料の中でも示させていただきましたが、本校は今年度、次のことを重点として教育活動を進めてまいります。

【今年度の重点目標】

生徒一人一人が誇りを持ち活動する活気ある学校を目指して

【重点推進項目】

- 生命や人権の尊重
 - ・いじめや不登校対策，特別支援，心の教育，道徳教育の充実
- 信頼関係の構築
 - ・生徒と教師，保護者・地域との連携，小中の連携，体罰の根絶
- 学力向上
 - ・教科指導の改善や充実，補充授業と家庭学習の充実
- 生徒指導・進路指導の充実
 - ・規範意識の高揚，自主自立の精神の育成，キャリア教育の充実
- 教育環境の整備
 - ・教職員同士の相互連携，保護者・地域との連携，情報機器の整備・活用

始業式と入学式では生徒達に次の3つのことに取り組んでほしいという話をしました。

- 1 毎日必ず時間を決めて勉強すること
- 2 あいさつがきちんとできること
- 3 人の心の痛みがわかる人になること



また、参観日の学校説明会でもお話しさせていただきましたが、保護者の皆様には、子ども達が自分の力をより一層発揮することができるよう、次のことをお願い致します。

- 1 毎日必ず家庭学習をする環境づくり
- 2 早寝 早起き 朝ごはん
- 3 電子メディア（インターネット，携帯，スマホ等）のご家庭での指導と管理

学校といたしましても、変化の激しい時代をたくましく生きぬくために必要な力を身に付けさせていきたいと考えておりますので、ご家庭でのご指導とご協力をよろしくお願い致します。